

北海道函館水産高等学校 船員職業説明会で生徒たちに船員の魅力を伝える  
フェリーや内航船の現役船員が講師役

12月17日、北海道函館水産高等学校で、本科1年生および3年生を対象に船員職業説明会を開催し、全日本海員組合道南支部の執行部と職場委員が講師として参加し、生徒たちに船員職業の魅力を伝えた。

本説明会は、本校の生徒たちへ、船員職業を中心に、船や海への関心を深める目的で、例年この時期に実施しており、今回の説明会には海洋技術科から12人、機関工学科から18人の合計30人が出席した。

開催にあたり、山崎秀和北海道地方支部長兼道南支部長があいさつした後、福島隆吏道南支部在籍専従執行部員から船員職業の説明、津軽海峡フェリー株式会社の山崎圭一職場委員と昭和日タンマリタイム株式会社の加藤典嗣職場委員から、フェリーや内航船の船内生活と船員の魅力について、体験談を交えながら説明し、意見交換の中で理解を深めてもらった。

説明会が終わり、学校側からは「船員職業の魅力を生徒に伝えていただき感謝する。生徒の為にも引き続き説明会を開催して船員の魅力を伝えていただきたい」との継続的協力を要望する意見が述べられた。

「海員だより」